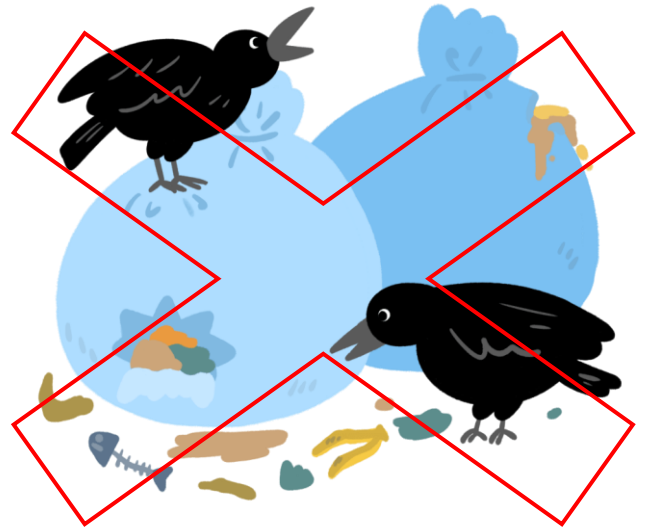




カラスの被害対策について



カラスは雑食性の鳥といわれ、動物・植物を問わず幅広い食性を持っています。そんなカラスにとって生ごみは栄養価の高い食料となり、ごみの収集日や時間を守らずごみを出すと荒らされる可能性があります。カラスの被害を防ぐには、地域の皆さんの協力が重要です。適切なごみ出し等、積極的な防止対策をしていきましょう。



小さなことの積み重ねが、被害を減らします！

① ごみをださない！

生ごみが多いと荒らされる原因となります。生ごみの量を減らす工夫をしましょう。（水気を切る、食材の無駄をなくす）

② えさをやらない！

餌付けされたカラスは積極的に人に近づくようになるため、えさをやらないようにしましょう。

③ まちをきれいに！

ごみの散乱はえさとなるだけでなく巣作りの材料にもなります。こまめなごみ拾いできれいなまちにしましょう。